

# おやこ大学だより

2017年度 11号 (2018. 2. 1) Vol.81

## ご挨拶

みなさん、お元気ですか？ 風邪やインフルエンザなどが流行っていますがお互い予防しながら過ごしたいですね。

一年を通して「手洗い、うがい、栄養と休息」は大切なことですが、特に今の時期は乾燥対策が大切です。カラカラのお部屋には洗濯物の部屋干し、加湿器などの活用もありますが、こまめな水分補給をすることで、のどが潤うと同時に、口に入った細菌やウイルスも流されて予防の一役になりますよ。

あったかいスープやお鍋がおいしい季節、寒い冬だからこそ楽しめる雪遊び、季節を満喫しながら過ごしたいですね。



## おやこでハッピータイム

先日、子どもと一緒に風呂に入りながらこんな話をしました。ご紹介しますね。

『心はおなかにあるんだよ！お母さん知ってた？』

こんな一言から始まったおやこの会話。

『お風呂に入ると心も体もきれいになるんだよ』

心は人にやさしくしたりするときに使うところで、頭は足し算したり、いろんな事を考える時に使うところ。だからお風呂に入って、頭を洗うとすっきりして、おなかを洗うと気持ちよくなっていく。

体を洗うというんな物が流されてきれいになる。

そうそう、昼間あった嫌だなと思ったことも泡と一緒にザーッと流れてさっぱりいい気分。

本当に、取り留めもない話ですが、お風呂タイムは時々想像が膨らむハッピータイムになります。

小さい頃の子どもの発想や感性はピカピカですね。親になった私たちも小さい頃はこんな風だったのかもしれない。湯船につかりながら自分が小さいころを思い出していました。

幸せな親子のひと時を楽しみたいです。



## せつぶん工作

2月3日は節分ですね。鬼に向かって「鬼は外！福は～内」と言いながら豆をまいたりするのは楽しいですね。それにしても、何で豆をまくのでしょうか？ そもそも節分ってなあに？子どもに聞かれたらどう教えてあげましょうか。

調べてみました。日本には春、夏、秋、冬がありますね。季節の変わり目に立春・立夏・立秋・立冬があり「これから春が来るよ～」「夏が来るよ～」など、季節の変わり目を知らせるならわしがあります。

「季節が分かれる変わり目を節分（せつぶん）」というようになったとか。季節の変わり目には邪気（鬼）が来ると考えられていたことから、おい払うために豆をまいたそうです。



今回は節分工作をしてみましたのでご紹介しますね。

牛乳パックは底を残して両面に切り開きます。

無料ダウンロードの鬼のイラストを絵に沿って牛乳パックと一緒に切ります。

切ったイラストを牛乳パックに貼ります。

新聞紙を丸めて『豆』を作ります。



『豆』



～ 用意するもの ～

- ・牛乳パック
- ・無料ダウンロードの鬼のイラスト
- ・のり
- ・はさみ
- ・新聞紙



\* 豆まき用の大豆は小さいお子さんにとって、口や鼻に入ると窒息の原因になるので、大豆はつかわない！で 新聞紙を子どもと一緒にビリビリちぎって作ってくださいね。作業は大人の目の届くところで行うことも楽しく遊ぶポイントですね！出来上がったら、鬼を的にして豆をなげて遊んでみましょう！鬼が倒れたら0点、ポケットに入ったら○点などルールを作っても楽しいかもしれません。

## 次回号をお楽しみに

寒いなら寒さを楽しみぞ！と、あったかいカイロが手放せない毎日です。みなさんも寒さ対策しながらお過ごしくださいね。

今月号にレシピを載せる予定でしたがまた次回。それまでお元気で！

## ♪ 獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンターからのお知らせ ♪

### 専門相談のお知らせ

2018年 2月 7日 (水) 14時半～16時半 大谷 良子先生 (獨協医科大学埼玉医療センター-子どものこころ診療センター)

2018年 2月 15日 (木) 13時～16時 田中 志帆先生 (文教大学、臨床心理士)

2018年 2月 22日 (木) 13時～15時 柳 重雄弁護士 (獨協大学地域と子ども法律事務所)

※すでに定員一杯でキャンセル待ちとなる場合があります。お問い合わせください。



お問い合わせ・投稿はこちらまで

獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター

〒340-0041 埼玉県草加市松原1-1-10 TEL.048-946-1781 FAX.048-946-1782

E-Mail: kodomolc@dokkyo.ac.jp

子どもに関する相談(無料 月～金 9時～17時) 048-946-1771

※祝祭日はお休み